

令和元年度 第1回山臨技理事会議事録

日時 令和元年5月11日(土) 10:00～

場所 むつみ荘 会議室

出席 居鶴 一彦(出) 奈良崎正俊(出) 大内 明(出) 加藤 裕之(出) 齋藤 友成(出)
市川真由美(出) 植木 哲也(出) 渡邊いづみ(出) 風間 知之(出) 大江 雅宏(出)
黒田 博美(出) 齋藤 紀子(出) 鈴木 智美(出) 大津 敦子(出) 高橋 勝也(出)
岡部 奈穂(出) 佐藤 修子(出) 冨田 優一(出) 吉田佳奈子(出) 五十嵐由美(出)
荒木 由美(出) 小川 一弥(出) 阿部 光展(出) 阿部亜希子(出)

議長 居鶴 一彦

書記 荒木 由美、阿部 亜希子

報告

1. 報告

会長/日臨技・北日本支部

平成31年度都道府県技師会との関連事業について(資料あり)

生涯教育推進研修会開催支援 認定関連においてもeラーニング活用下さい。

ベッドサイド実践講習会 名称変更しました。昨年度20名参加 今年度も実施

全国検査と健康展 秋田担当

初級・職能開発講習会 現在 今回開催地未定 北日本で実施する

総会委任状回収委託 事前議決権行使・出席者100%目指し声がけ下さい

リーダー育成研修会 今年度も参加者検討中

支部学会担当都道府県技師会(支部学会関連の開催依頼)

学生フォーラム・中高生進路支援ガイダンス

北日本学会内で実施 調整中

都道府県災害対策研修会 昨年度参加後日報告 各県1～2名、計60名募集

宮島議員国政報告会参加依頼 学会参加者へ参加依頼

2. 各地区(村山/庄内・最上/置賜)

村山 特になし

庄内・最上 4/19地区研修会行事計画

置賜 6/15地区研修会・退職者壮行会予定

3. 各部(庶務/会計/学術/企画)

庶務部 4/22三役会、表彰審議会 4/25監査、表彰審議会

会計部 特になし

学術部 本日14時学術部部門長分野長合同会議

企画部 検査と健康展計画
ベッドサイド実践講習会日程等今後決定

4. 各委員会（生涯教育／精度管理・データ標準化／「山形医学検査」編集／ホームページ）

生涯教育	特になし
精度管理・データ標準化	県サーベイ集約、7/22配送、12/8報告会 共用基準範囲アンケート集約中
「山形医学検査」編集	年3回発刊予定
ホームページ	特に無し

5. その他

東北臨床検査技師会 青森で3/29解散式 各県で残金分配
連盟について 今年度より一口¥3000 技師会費引落口座より引落可能となる
手続きの関係で次年度より引落となる
今年度は振込み 庶務でまとめて振込み実施（手数料の関係）提案
小川しんじ氏 5/15東北決起集会あり 参加協力お願いします
連絡事項 理事・監事「役員連絡先一覧」修正箇所返信願います
来週以降修正し再送信、確認願います

○議題

1. 会計監査について

4/25 問題なく終了 議事録で確認願います
(内容) 会計士予算について
災害予算の今後の活用について
学会等講師料今後の領収書提出必須について
精度管理機関施設への助成金終了後対応について 等

2. 第46回定期総会について 資料あり

- ・令和元年度山臨技表彰（功劳賞、奨励賞、永年職務精励者表彰）最終報告について
特別功劳賞 居鶴 一彦 氏 辞退
功劳賞（追加） 白田 亨 氏 該当
- ・令和元年度山臨技予算（案）について
 - ・収入 3 事業収入、支出 1 事業費 減額 （県学会開催なしの為）
 - ・支出 2 管理費 業務委託費 （会計士委託予定の為）
 - ・支出 3 事務所維持、取得積立金支出 （事務所費を組込んだ為）上記内容等討議

・令和元年度役員改選（案）

村山地区 武田和子監事から阿部光展監事へ
庄内・最上地区 阿部光展監事から小川一弥監事へ

・令和元・2年度役員推薦委員改選（案）

県選出 5名 委員長互選

・総会、祝賀会役割について

役割（案）資料に沿って説明あり

総会役員任命 開催地区幹事より1名選出

・議案書の修正点について

13日（月）議案書添付送信します。修正は（木）までお願いします。

校正後最終確認し、23・24日に送付予定

3. 北日本支部医学検査学会第8回について

本日14時より学術部部門長分野長合同会議実施、

企画員いるので合わせて会議実施予定

ランチョンセミナー 10枠のうち8社決定

日臨技より企画案あり

今後予定 5月末～6月 企画委員会場視察

5月下旬 講師への原稿要請

6月上旬 実務員決定

6/21 一般演題締切・座長決定

教育講演 企業レクチャー増枠

4. その他

特になし

○連絡事項

特になし

○その他

特になし

・次回理事会（令和元年度 第2回）

令和元年 6月8日（土） 16：30 天童ホテル 会議室

令和元年度 第2回山臨技理事会議事録

日時 令和元年6月8日(土) 14:30 ~
場所 天童ホテル 会議室
出席 居鶴 一彦(出) 奈良崎正俊(出) 大内 明(出) 加藤 裕之(出) 齋藤 友成(出)
市川真由美(委) 植木 哲也(出) 渡邊いづみ(出) 風間 知之(出) 大江 雅宏(出)
黒田 博美(出) 齋藤 紀子(出) 鈴木 智美(出) 大津 敦子(出) 高橋 勝也(出)
岡部 奈穂(出) 佐藤 修子(出) 冨田 優一(出) 吉田佳奈子(出) 五十嵐由美(出)
荒木 由美(出) 小川 一弥(出) 阿部 光展(委) 阿部亜希子(委)

議長 居鶴 一彦
書記 齋藤 友成

報告

1. 報告

会長/日臨技・北日本支部

検体採取北日本開催は年1回となる。山形県受講率は約67%
ベットサイド実践講習会は8月24、25日開催、山形市立病院済生館にて
山形県知事表彰候補者を選考し推薦していく

2. 各地区(村山/庄内・最上/置賜)

村山 特になし
庄内・最上 6月28日地区役員会開催予定
置賜 6月15日地区研修会・退職者壮行会開催する

3. 各部(庶務/会計/学術/企画)

庶務部 5月山臨技ニュース(瑞宝双光章)発行を行った
会計部 特になし
学術部 特になし
企画部 山臨技検査展11月イオンモール天童にて開催予定
ベットサイド実践講習会は準備中

4. 各委員会(生涯教育/精度管理・データ標準化/「山形医学検査」編集/ホームページ)

生涯教育 研修会等始まるので手続きをスムーズに行っていく
精度管理・データ標準化 県サーベイ試料7/21配送し翌日各施設に届く予定
「山形医学検査」編集 8月に発行予定の原稿依頼を行った
ホームページ 特になし

5. その他

特になし

○議題

1. 北日本支部医学検査学会第8回について

- ・ランチョン1日目6枠、2日目5枠
2日間で1200食準備予定
- ・演題締め切りが6月21日、各施設演題登録進めていただきたい
- ・若手企画・・・AIと臨床検査の将来
- ・宮島会長・・・情勢報告会
- ・各施設へ実行委員のお願いを行っていく
- ・情報交換会・・・県内酒蔵のお酒、演歌、山形舞子さん企画中

2. その他

特になし

○連絡事項

特になし

○その他

- ・令和元年度春の叙勲祝賀会（安孫子剛宏前会長、瑞宝双光章受章）の発起人に会長、副会長名を記載する。
- ・共催研修会承認（山形静脈血栓症懇話会、山形造血器疾患研究会、PAD心不全研究会）

・次回理事会（令和元年度 第3回）

令和元年 7月2日（火） 14:30 山形テルサ 会議室

令和元年度 第3回山臨技理事会議事録

日時 令和元年9月27日(金) 14:00～

場所 山形県臨床検査技師会 事務所

出席 居鶴 一彦(出) 奈良崎正俊(出) 大内 明(出) 加藤 裕之(出) 齋藤 友成(出)
市川真由美(出) 植木 哲也(出) 渡邊いづみ(出) 風間 知之(出) 大江 雅宏(出)
黒田 博美(出) 齋藤 紀子(出) 鈴木 智美(出) 大津 敦子(出) 高橋 勝也(出)
岡部 奈穂(出) 佐藤 修子(出) 彗田 優一(出) 吉田佳奈子(出) 五十嵐由美(出)
荒木 由美(出) 小川 一弥(出) 阿部 光展(出) 阿部亜希子(出)

議長 居鶴 一彦

書記 小川 一弥 五十嵐 由美

○報告

1. 報告

会長／日臨技・北日本支部

- ・令和元年度 全国「検査と健康展」の開催助成金が日臨技から500,500円振り込まれた。
- ・来年度の全国学会は福島県担当2020年4月25～26日 開催地は宮城県仙台市、一般演題受付期間2019年9月2日～11月1日で始まっている。
- ・日臨技「全員加入保険」の感染見舞金制度に6月1日から後遺障害見舞金、通院見舞金が変わった。
- ・検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の東北での開催は12月で終了。
- ・中高性向け進路支援事業は北日本学会で高校生ガイダンスを行う。
- ・令和2年秋の栄典候補者は浅見元会長を推薦。また、安孫子前会長の瑞宝双光章受章の叙勲祝賀会は山臨技が世話人で10月19日に山形グランドホテルで行われる。
- ・災害派遣技師研修会の申し込み締め切りが10月31日。
- ・臓器移植推進街頭キャンペーンのご協力、10月13日イオン山形北店で実施、居鶴会長も参加。
- ・日臨技制度保証施設認証制度については精度管理報告会で話す。

2. 各地区(村山／庄内・最上／置賜)

村山 特になし

庄内・最上 9月7日地区研修会が行われ、うつ病についての講演であった。

置賜 2020年2月15日に冬季研修会を行う予定

3. 各部(庶務／会計／学術／企画)

庶務部 なし

会計部 なし

学術部 なし

企画部 ベッドサイド実践講習会が8月24～25日に山形市立済生館で行われた。

参加者 12 名。

山臨技検査展 1 1 月にイオンモール天童にて開催予定

4. 各委員会（生涯教育／精度管理・データ標準化／「山形医学検査」編集／ホームページ）
- | | |
|-------------|--|
| 生涯教育 | なし |
| 精度管理・データ標準化 | 県サーベイは輸血検査のキャップ漏れがあったが、ほぼ順調に行われた。 |
| 「山形医学検査」編集 | 8月に会員名簿の NO2 が発刊、NO3 は 12 月末に精度管理と合併で発刊予定。 |
| ホームページ | 求人掲載依頼あり。決定した施設は速やかに連絡を入れること。 |
5. その他
- 公益法人の報告を行っている。公認会計士に相談。

○議題

1. 北日本支部医学検査学会第 8 回について
- ・企画準備委員会を毎週火曜日に実施。
 - ・学会の実務委員各担当は別紙のとおり。10/4 55 名 10/5 87 名 10/6 83 名。メーカーはクロックをメインで 10/5 14 名 10/6 12 名
 - ・10/4 のタイムスケジュールを作成中。実行委員は 14 : 00、実務委員は 16 : 30 集合予定。
 - ・各企業には受付の封筒を配布し、リストを提出してもらう。受付は 10/5 10:00 から。
 - ・スタンプラリー、機器展示、第 9 回北日本支部学会（岩手）、第 69 回日本医学検査学会（福島）のブースを設置。機器展示は 25 社。
 - ・実務委員のマニュアル等については事前にメールを配信する。
 - ・各会場に設置するサブスクリーンが 1 基不足している。貸出可能な施設は事務局まで。
 - ・10/5、10/6 共に 7:30 山形テルサ集合ミーティング後に準備を開始する。
 - ・賛助会員と一般会員の受付は、別に行う。関係企業は 5 名まで無料。6 人目からは有料となる。
2. その他
- なし

○連絡事項

なし

○その他

日本臨床検査技師連盟の加入が 1 口 3,000 円。9 月 1 日現在で 9 口。加入目標 89 口。
3 年後の選挙に向けても連盟加入推進は必須。自動引き落としは登録した翌年から開始。

今年に登録した人でも払い込みしなければ加入とはならない。手数料がかかるので、グループでまとめて行うのがベスト。事務局から送金してもらった場合は一覧表とお金を揃えてお願いします。

- ・次回理事会（令和元年度 第4回）

令和元年 11月20日（水） 14:00 ～ 山形県臨床検査技師会 事務所

令和元年度 第4回山臨技理事会議事録

日時 令和元年11月20日(水) 14:00～
場所 山形県臨床検査技師会事務所 マルヨシビル1階南号室
出席 居鶴 一彦(出) 奈良崎正俊(出) 大内 明(委) 加藤 裕之(出) 齋藤 友成(出)
市川真由美(出) 植木 哲也(出) 渡邊いづみ(委) 風間 知之(委) 大江 雅宏(出)
黒田 博美(出) 齋藤 紀子(出) 鈴木 智美(出) 大津 敦子(出) 高橋 勝也(出)
岡部 奈穂(出) 佐藤 修子(委) 多田 優一(委) 吉田佳奈子(出) 五十嵐由美(出)
荒木 由美(出) 小川 一弥(出) 阿部 光展(出) 阿部亜希子(出)

議長 居鶴 一彦
書記 吉田佳奈子 岡部奈穂

○ 報告

1. 報告

会長／日臨技・北日本支部

- ・ 賀詞交換会並びに全国幹事連絡会議の開催について
令和2年1/24(金)「賀詞交換会」翌日1/25(土)「全国幹事連絡会議」が開催予定
会長が1/25北日本総括会議への参加のため、出席できず。今回は、大内明副会長と
齋藤友成庶務部長がこの会へ出席する。1/24(金)「宮島よしふみ政経セミナー」が
開催され、2方はこちらにも参加いただく参加費2名分は技師会費より出費となる。
- ・ 第69回 日本医学検査学会の演題数について
最終的な一般演題登録数は740題と非常に多かった。北日本支部としても目標数176
題を超え、189題の登録となった。
- ・ 令和元年度保健衛生関係功労者、山形県知事賞に市川真由美学術部長が決定した。
11/25(月)山形県庁にて表彰式が行われる。

2. 各地区(村山／庄内・最上／置賜)

村山 2月に地区研修会開催予定
庄内・最上 2月に地区研修会開催予定
置賜 11/14(木)に地区役員会を開催し、2/15(土)に研修会の開催を決定。
研修会同日に、市川真由美学術部長の祝賀会も同時開催する。
祝賀会への多数参加の呼びかけ依頼がなされた。

3. 各部(庶務／会計／学術／企画)

庶務部 10月の台風19号の被害について調査。浸水被害者が1名報告された。
会計部 特になし
学術部 学術部主催の研修会を2/4(土)に開催を企画中。

企画部 山形県公衆衛生学会への負担金¥10,000円を振込んだ。
11/9(土)「全国検査と健康展」をイオンモール天童にて開催し村山地区の
会員の協力の下盛況に終わった。実行委員18名、300部の資料も早々に無く
なった。
今年はイオンモール天童のグリーンコートで行い、場所がよく呼び込みを
行わなくても多くの人が興味を持ち立ち止まってくれた。(会長より)

4. 各委員会(生涯教育/精度管理・データ標準化/「山形医学検査」編集/ホームページ)

生涯教育 生涯教育点数の登録間違いについて
2017-2018年度の精度管理報告会 正しくは基本20点を 専門の20点で
登録となっていた。認定技師の受験資格に関わってくる。
この件については、議題で討議し、どのようにするかを決めたい。

精度管理 12/8(日)精度管理報告会開催
11/22締切のため、各施設に周知し早めの申込を依頼する。
「精度管理報告書」11/30発刊分 小施設には郵送済み。協力できる方は、
理事会終了後に施設の分を持ち帰って欲しいとのこと。

山形医学検査編集委員会

2月末に2020年度NO.1の発行を予定。原稿出筆への協力を依頼。

ホームページ委員会

特になし

各部の活動があった際には、ブログ等へ各自載せるように。(会長より)

5. その他

本日理事会終了後の16時に同場所にて「役員推薦委員会」開催(齋藤庶務部長より)
役員改選の時期となった。本日は状況把握の内容となる見通し。(会長より)

○議題

1. 令和2年の定期総会について

- ・置賜地区担当で、例年通りに6月上旬に開催予定。
- ・現理事は、定期総会までが任期となるので参加するように。
- ・定期総会と県学会担当地区が従来は同じ地区の担当であったが、仕事量が膨大なので来年度からは被らないで行う。定期総会は置賜地区担当・県学会は村山地区担当と決定した。

2. 山臨技慶弔見舞金について

- ・10月に発生した台風19号被害により、自宅が床上浸水に見舞われた置賜地区の会員が1名おり日臨技に申請書を提出する。また山臨技においても平成29年に慶弔見舞金規定が策定され、床上浸水時には5万円の見舞金を出すことになっている。理事会にて承認され支払いが決まった。
- ・被災証明書は、2枚必要なし。日臨技のコピーをもって山臨技の被災証明書とする。

3. 奨励賞表彰内規について

第4条 (候補者基準)

四 その他の臨床検査関連 (日臨技の関連団体に順ずる) 誌等に論文投稿を行う 2点

- ・上記の内容について昨年度奨励賞の審議委員会で意見が分かれ、理事会で承認をとるべきとされた。日臨技関連団体に順ずるを、どのような誌まで含むのか確認し、来年度審議委員会に向け明確に決めるべきと提案。(齋藤庶務部長より)
- ・日臨技で取決めてある70-80団体に絞った方がいいのではないかと、なぜなら施設の機関誌を含むと機関誌の発行のない施設との間に不公平さが出るとの意見に対し、論文の形式に仕上げた努力を認めてあげ、審議委員会で機関誌の内容について承認されれば対象としていいという意見や、論文として検索可能な雑誌であれば問題ないなどの意見が出された。

最終的には (日臨技関連団体に順ずる) 誌等の等に機関紙も含め記載は現在のままと理事で評決をとり承認された。

4. 来年度に向けて

2020年4月より新理事による理事会の開催となるが、定期総会の総会資料の作成には現理事も担当する。新理事と現理事の担当区分については、齋藤庶務部長が差配する。4月の理事会以降に新旧役員の引継ぎ会を行う。(齋藤庶務部長より)

5. その他

- ・「衛生検査所立入検査に係る精度管理専門員の設置について」資料あり

山形市が中核都市に移行したことにより、県から切離しとなり平成31年4月より山形市保健所が開設された。山形市保健所の精度管理専委員を新たに決める必要性がでた。立ち入りが必要な衛生検査所は3箇所富士商事、BML、山形市医師会健康センターで2年に1度立ち入り調査に行く事になる。年に1度精度管理専門委員会を開催するなどが主な仕事となる。

山形県の精度管理専門委員は、居鶴会長と県立中央病院の阿部周一技師長

山形市保健所の精度管理専門員は医師1名と検査技師2名で構成され、その内1名は山形市立病院済生館の長岡純二技師長に快諾を頂いた。もう一人をこの理事会で選出したい。(会長より)

理事会の承認を受け、精度管理委員長の植木哲也理事の選出が決定した。

- ・「生涯教育点数の登録間違いについて」

2017-2018年度の精度管理報告会 正しくは基本20点を 専門の20点で誤った登録となっていた。過去の点数の修正は年度を跨いでは行えないため、参加者全員に「総会」と「検査展」で基礎20点の付加を行う。また急ぎ基礎点20点が必要な方への声かけを全施設に向けたメールにて行い、認定試験受験資格者を救済していく。

○連絡事項

特になし

○その他

・「連盟について」

北日本学会開催時に連盟の会議も開催された。山形県での連盟参加者は8/31時点9名でその後数名増えた。しかしながら更に理事に協力を依頼したい。また自民党員への加入依頼があり8名加入してもらった。連盟への加入者が伸びない現状となっている。今年度は、自動引き落としが利かないので、齋藤庶務部長に連盟費¥3000円を沿えて加入用紙に記入して提出する形式となる。(齋藤庶務部長より)

- ・これから研修会が多数開催の予定となっているが、2月末までには会計報告を終了させて欲しいとの依頼。(齋藤庶務部長より)
- ・「令和2年度日臨技永年職務精励者候補者リスト」(山形県11名対象)に漏れがないかを施設毎に確認して欲しい。50歳時に会員歴25年以上が対象者となる。(会長より)

・次回理事会(令和2年度 第5回)

令和2年 2月 未定

令和元年度 第5回山臨技理事会議事録

日時 令和2年3月13日(金) 14:00～
場所 山形県臨床検査技師会事務所 マルヨシビル1階南号室
出席 居鶴 一彦(出) 奈良崎正俊(出) 大内 明(出) 加藤 裕之(出) 齋藤 友成(出)
市川真由美(出) 植木 哲也(出) 渡邊いづみ(出) 風間 知之(出) 大江 雅宏(出)
黒田 博美(出) 齋藤 紀子(委) 鈴木 智美(出) 大津 敦子(出) 高橋 勝也(出)
岡部 奈穂(出) 佐藤 修子(委) 多田 優一(出) 吉田佳奈子(委) 五十嵐由美(出)
荒木 由美(出) 小川 一弥(出) 阿部 光展(出) 阿部亜希子(出)

議長 居鶴 一彦
書記 高橋 勝也 大津 敦子

○ 報告

1. 報告

会長／日臨技・北日本支部

- ・日臨技全国幹事会に大内副会長、賀詞交歓会に大内副会長、齋藤庶務部長出席
- ・新型コロナウイルス 県医師会長より、検査は山形県衛生研究所で行う
- ・北日本支部幹事会 2月21日盛岡で開催した。詳細は資料を参照する
- ・臨床検査技師学校の臨地実習は実習責任者がいないと実習できない。責任者の研修会開催予定
- ・「山形糖尿病療養指導士」名称・会名変更 「山形県糖尿病療養指導士」および「山形県糖尿病療養指導士会」へ名称変更する
- ・令和2年春の「園遊会」に参加する招待者の推薦依頼があった。
- ・4月の日本医学検査学会の開催については3/14の会議で決定する予定

2. 各地区 (村山／庄内・最上／置賜)

村山 研修会の予定立てられない状態
庄内・最上 2/1-2 地区研修会を開催した
置賜 2/15 地区研修会・市川真由美さんの保健衛生功労者県知事表彰の祝賀会を開催した

3. 各部 (庶務／会計／学術／企画)

庶務部 第47回定期総会の準備中
会計部 各分野からの返金を受け監査に備える
学術部 日本医学検査学会から6部門の座長依頼あり 2/8 学術部研修会開催
企画部 特になし

